

1 『童貞なんですか？なら私で卒業しちゃいます？w』って言ってきた生
2 意気な後輩は、素直になれない処女だった』ASMR脚本

3
4

5 ◆登場人物

6

7 ・胡桃（くるみ）

8 ・主人公の近所に住む1歳年下の女の子。

9 ・幼い頃からの知り合いで、幼少期は大人しめの性格だったが、気づけばいたずら好きで
10 生意気な女の子になっていた。

11 ・主人公と同じ学校に進学し、顔を合わせることにからかってくる。

12 ・実は主人公のことが好きで、付き合いたいと思っているが、素直になれない性格からか、
13 からかうことしかできずにいる。

14 ・主人公が童貞であることを知ったため、「なら私で卒業しちゃいます？」と言ってしまったことから、
15 セックスすることになる…

16 ・態度には出さないが、内心かなり緊張している。

17		
18		【「童貞なんですか？なら私で卒業しちゃいます？w」って言ってきた生意気な後輩は、
19		素直になれない処女だった】
20		「思わずすることになったけど…（手コキ・オナニー・セックス）」
21		
22		場所：胡桃の家・玄関
23		
24		・セックスをすることになり胡桃の家に来た主人公
25		・胡桃の家の玄関に入る主人公
26	⑦中	「はい、どうぞー上がってください」
27		
28		SE：靴を脱ぐ音
29		
30		「あ、今日は親帰ってくるの遅いんで、靴はそのまま平気ですよ〜」
31		
32		「ほらほら、いきましょいきましょ」
33		
34		SE：廊下を歩く音（2名分の足音） ※以下継続
35		
36		・胡桃、緊張した様子の主人公をからかうように
37	⑦中↓⑥遠	「どうしたんですか先輩…もしかして緊張してます？」
38		「ま、そうですね〜。女の子の部屋になんて入ったことないですもんね」
39		
40		SE：廊下を歩く音（2名分の足音） ※終了
41		
42		・2人、胡桃の部屋の前に到着し
43	⑥中	SE：部屋のドアを開ける音
44		SE：部屋の中に入る足音（2名分）
45		
46	⑤近	「はいが私の部屋ですよ〜。どーです？ 結構可愛いで…」
47		
48		・胡桃が部屋を紹介しようとした瞬間、主人公、胡桃に迫ろうとする。
49		SE：足音（主人公）
50		SE：衣擦れの音
51		
52		・胡桃、背中から抱きつかれて
53	③接	「あ、ちょっと、待ってください。そんながっつかないで」
54		
55		・主人公、冷静さを取り戻し
56		SE：衣擦れの音
57		
58		

③接↓②近
②近↓③近
③近↓⑤近

⑥中(下)

⑥中(上)

⑥中↓⑥近

「もう…たしかに童貞卒業させてあげるとは言いましたけど。まずは準備でしょ」
「ムードとかちゃんと作らないと…だから童貞なんですよー？」
「はい、まずは落ち着いて、そこ座ってください」

・主人公、胡桃の指示に従い、ベッドに座る。

SE：ベッド前に歩く、ベッドが軋む音(主人公が座る音)

・伺う感じで

「緊張してますか？ 先輩」

・間

・主人公の回答を聞き

「はは！ らしいっちゃらしいっすね」

「ん、じゃ、まあはじめちゃいますか！」

・胡桃、立ち上がり。服を脱がせ始める。

「先輩は楽にしてください。こっちで脱がしちゃうんで」

SE：ベルトを外す音

SE：チャックを降ろす音

「じゃ、お尻上げてもらって…」

SE：ズボンを脱がす音

・胡桃、主人公の半勃起した性器を見て

「は…先輩のって結構…迫力ありますね。使い所がないとただの宝の持ち腐れですけど」

「じゃ、失礼して…」

・胡桃、手コキ開始

SE：手コキ音 以下継続

「ふふ…触った瞬間、もっと固くなって…どんだけ期待してんすか」

「勢い余って暴発とかはやめてくださいよ。童貞卒業できなくなっちゃいますからね」

・胡桃、主人公をあやすように

「我慢したら、ちゃんとセックスさせてあげますからね」

「って、また大きくなった…もう、なくに想像してんですか」

・間

101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142

⑤近↓⑥近
・胡桃、挿入が迫ってきていることを意識しつつ
「ん…じゃあ、そろそろ私の方も…」

・小声で
「せっかくの初体験が痛いなんて…嫌ですから」

・胡桃、主人公からなんか言った？ みたいなことを聞かれて
「こっちの話です。先輩は手コキで気持ちよくなってください」

・胡桃、指で自分のを触り始める

SE：オナニー音（布越し） 以下継続

⑥近（下側）
⑥近

「ん…くっ…ふう…ふう…はあ…はあ…はあ…んっ…ふっ…ん、ん…んんっ…ふう…」

「何見てるんですか…後輩がオナニーしてるのが…そんなに気になります？ ふうう…」

「ま、そうですよね。先輩からしたら…こんな光景、見たことないですもんね

…んっ…ふう…ふう…」

「ま、減るもんじゃないので、見て大丈夫ですよ。」

んんっ…でも、興奮しすぎて射精しちゃうのだけはなしですからね」

「んっ…ふっ…んんっ…はあ…はあ…くっ…んんっ…ふう…はっ…あっ、あっ…ん…くうう…」

・胡桃、からかいつつ興奮していることをアピール

「えへ…先輩が横にいるからなんでしょうか？ いつもより…濡れちゃいます…なーんて」

「ん、それじゃあ…そろそろ…童貞卒業、しちゃいましょうか？」

SE：手コキ音 終了

SE：オナニー音（布越し） 終了

・胡桃、立ち上がり

SE：ベッドが軋む音

「ちょっと待ってくださいね…今、下脱いじゃうんで…」

⑤中

・胡桃、パンツ脱ぎ

SE：衣擦れ音

・胡桃、ベッドへ移動

SE：足音

⑤中→⑥中

・胡桃、ベッドに横になり

SE：ベッドが軋む音

SE：衣擦れ音

⑦中

「ふっ…」

143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184

・主人公、胡桃の方を向き
SE：ベッドが軋む音

「えへへ、せーんぱい」

「どうぞどうぞ、童貞卒業、しちゃってください」

SE：ベッドが軋む音

・間

・主人公、胡桃の性器に自分の性器を押し当てる

SE：水音（クチュ）

⑥近（下側）

「んっ…」

「もうちょっと下側です：はい、そうです：そこらへんです」

「…その、急に挿れないよう：ゆっくり、お願いしますね？ 本気で…」

・主人公、ゆっくりと挿入

SE：挿入音

・胡桃、挿入に身悶え。

SE：衣擦れの音

⑦近

「んんっ…！ あっ…入ってっ、くっふううっ…！」

「はあ…はあ…ふう…先輩、おめでとうございます：挿れてみた感想はどうですか？」

・主人公、胡桃の破瓜に気づき

「えっ？ 私…ですか？ そりゃ…処女…ですけど」

「いやいや、最初から処女じゃないなんて言っていないですし」

「…もう」

・胡桃、身体を起こして主人公の前まで顔を近づけ。キス。

SE：衣擦れの音

SE：ベッドが軋む音

⑥接

「…ちゅっ」

「…察してくださいよ…鈍ちん先輩」

「とにかく…動いてください。痛みとかは、無いので…」

先輩の好きなようにしてくれて…大丈夫です」

185 胡桃、再び、寝っ転がり
186 SE：衣擦れの音
187 SE：ベッドが軋む音
188
189

⑥近

190 ・主人公、動き始める
191 SE：ピストン音 ※以下継続
192 SE：ピストン音に合わせてベッドが軋む音 ※以下継続
193
194

195 「ん…っ…あっ！ んあっ！ ああうっ…んんっ！ んっ、んっ…んんっ！
196 これ…結構…感触が伝わって…」
197 「いい感じですよ…先輩♡ あっ…んっ、んんっ…ふっ…はあっ…んんっ！
198 うまい…んじゃないですかあ？」
199 「はあっ…あっ…んんっ、うっ…んっ、んんっ…ふうう…♡
200 そりゃ…私も比較対象なんて…いないですけど…その…気持ちいいです」
201 「これがあ…セックスっ♡ んんっ…はっ…ふう…んんっ、あっ、あっ…
202 んんっ…ふう♡」
203

204 ・胡桃、段々と快楽に夢中になっていく。
205 「はあっ！ んっ、んっ！ んんっ♡ これ…好き…そこ、トントンされるの…
206 好きですっ…♡」
207 「先輩…♡ 先輩…♡ 好き…あっ…んんっ、あっあっあっ…んんっ！」
208

209 ・胡桃、軽イキして身悶え

210 SE：衣擦れ音
211 「もっと…もっと激しく突いても、大丈夫ですからねえ？
212 せっかくの初めてなんですから…んっ♡ んんっ、はあ…」
213 「私は…全然平気ですから♡ むしろ…どんどん良くなって…ますし♡
214 んんっ…ふっ…はっ、はあ…♡」
215 「それに…んっ！ んん、はあ…そろそろ出そうでしょ？
216 わかりますよ…それくらい…ふふっ」
217

218 ・主人公、胡桃に覆いかぶさりフィニッシュに向けて腰のスピードアップ。

219 SE：衣擦れの音
220 SE：激しめなピストン音 ※以下継続
221 SE：ピストン音に合わせてベッドが軋む音 ※以下継続
222

⑥接

223 「あっ…！ あっ、あっ！ ああっ！ んっ、激しいっ…♡ んんっ♡
224 それ…いいっ！ いいですうっ！」
225 「こんなにされたら…私…私いっ…んんっ♡ あああっ♡ ふうううっ！」
226

227

・胡桃、主人公にキス

「ちゅっ…んちゅっ、先輩♡ んっ…ふっ…んちゅ…ちゅっ…ちゅうう…」

228

・そのままデープキスに移行

「ん…んちゅっ…はあ、ん…れちゅ…れろれる…んちゅ、れちゅ…れろちゅ！

231

先輩…♡ んちゅ、じゅちゅ…先輩♡ れろれりゅ…ちゅっ！」

232

「先輩…イキましょ…一緒に、一緒にイキましょ♡」

234

・デープキス

「ちゅじゅっ…んれろ…れりゅちゅっ…れろちゅ…んちゅ、ちゅぷ♡ ちゅうう♡」

237

「はあ、はあ♡ くださいっ…私の中に…くださいっ！」

238

「あぁっ…大きくなってえ…んんっ…あっ…あっ！ ああああぁっ…！」

239

SE：激しめなピストン音 ※終了

241

SE：ピストン音に合わせてベッドが軋む音 ※終了

242

・胡桃、絶頂に身を震わせながら。

「んっ…あついのが…んんっ…くふううううっ…！」

244

「はっ、はっ…あっ…んんっ！ んんんんっ♡」

246

「はあ…はあ…先輩、沢山出しましたねえ。童貞卒業…いかがでしたか？」

247

・間

248

・胡桃、主人公の感想を聞きつつ。

「ふふっ…なら良かったです」

250

・胡桃、小声で。

「私も初めてのいい思い出ができましたし…」

251

「ま、先輩がどーしてもって言うのなら、また相手してあげますから」

252

「いつでも…言ってくださいね♡」

253

・胡桃、主人公の股間が反応したことに気づき

「って…まだまだできちゃいそうじゃないですか！」

255

・間

256

「い〜ですよ。先輩の頼みなら♡」

262

・胡桃、

「いっぱい、楽しませようね。せーんばい♡」

264

265

266

267

268

・キス

「んちゅっ…♡ んふっ、ちゅっ…♡ ちゅっ…♡ あっ…んんっ…」

・キス音でフェードしながら、END

・「童貞なんですか？なら私で卒業しちゃいます？w」って言ってきた生意気な後輩は、素直になれない処女だった END